

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 10 回 定例委員会
日 時	令和4年10月28日 自 15時00分 至 15時18分
場 所	第2庁舎1階会議室
出席委員	教 育 長 福 原 功 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	
会議録署名委員	高 橋 憲 司 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 竹 中 響 紀
事務局職員	教 育 部 長 山 口 朋 史 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 池 田 健 人 教 育 部 参 事 桑 島 久 典 学 校 教 育 課 長 神 保 英 士 生 涯 学 習 課 長 河 本 充 教 総 務 企 画 課 主 査 矢 部 妙 子 総 務 企 画 課 主 任 主 事 武 曾 真 弓
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（福原教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（高橋憲司委員）
3 会議録の承認
（福原教育長） 第9回定例教育委員会（令和4年9月22日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（福原教育長） はじめに、10月13日に、岡田秀樹委員に対し10月20日付け教育委員会委員の任命に係る辞令交付式が執り行われました。岡田委員におかれましては2期目となりますが、引き続き、広い視野での様々な意見、提言等を賜りますようお願いいたします。
次に、10月4日朝、通学時間帯に弾道ミサイルの発射を知らせるJアラートによる緊急情報が伝達されました。苫小牧市学校防災マニュアルでは「衛星等飛翔体等」について基本的事項を定めているところではございますが、改めて、10月6日付で各学校長と保護者向けに「弾道ミサイルが飛来する可能性がある場合の対応等について」通知をいたしました。最近の情勢を踏まえると、今後もJアラートによる対応が発生することが予想されることから、特に登校直前にJアラートが発表された場合は、

安全のため登校を一時見合わせる等、学校全体で緊急時の対応について共通理解を図り、的確な判断、適切な対応をとられることを指示したところでございます。

次に、市議会関連ですが、10月3日から5日の3日間、令和3年度一般会計決算審査特別委員会が開催され、教育費を含む一般会計は全会一致で承認されました。教育費の質疑の中で、新型コロナウイルス感染症の感染に伴う学校給食費減額措置について、感染症に起因し、連続して8日以上出席できなかったものに対する減額措置で、R3年度分で申請漏れの対象者がいるのではないかとの指摘があり、学級閉鎖措置を行った学校のなかで申請がない実態も判明したことから、不公平が発生しないよう、全校全数検査を行い、返金対応をすることとしたところでございます。

最後に、校長及び教頭との人事面談について報告します。教育長が校長及び教頭と直接面談を行い、学校の実態把握や教職員の働きぶり、処遇希望などを確認することを目的に実施いたしました。面談では、学校の現状や先生の様子、女性管理職候補の発掘や有望な若手教員の育成についての現状を伺いましたが、ミドルリーダーの年代教員が少ないことや、女性教員については自身の子育て時期との兼ね合いから管理職を目指すことを避けている実態が多く、期待の人材には早い段階から経験を積ませ成長を促すことを伝えました。また、働き方改革については、教職員に本制度の主旨を理解のうえ改革に取り組まれないことを伝えたところでございます。今回の面談で、最も気になったのは、多くの学校で、様々な要因でメンタルを抱える教員が多いことで、メンタルを理由に休まれている教員がいる場合は、その穴埋めを他の教員が行わなければならない、子どもへの影響を十分に配慮の上、学校全体での良好な職場環境を保つ必要を伝えたところでございます。来週には、胆振教育局の局長等と教育長による人事異動などの協議行う予定であり、今回の面談を踏まえ、局長等と教育現場の実情などで意見交換を行ってまいります。

報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

5 議 案
第1号 義務教育学校の設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
(教育部長) -義務教育学校の設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について説明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することによろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第1号は原案どおり決定いたしました。
6 報告・協議
報告(1) 令和5年(令和4年度)苫小牧市成人式の名称変更について
(生涯学習課長) -令和5年(令和4年度)苫小牧市成人式の名称変更について説

明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(高橋委員) 式典内容の案に書かれている成人宣言について、この成人という言葉 を考えた時に18歳になるという事で、内容を誤解されないかなと思います。この式 典内容は昨年の例を載せられているのか、または別なことを考えられているのか確認 をお願いいたします。
(生涯学習課長) 名称につきましては、はたちを祝う会となっており、すでに成人 になっておりますが、宣言自体はこれまでに、まだ行っておりませんので成人宣言を 改めて行うという事でこの名称にしております。
(福原教育長) 成人はこのようなものだと思われようように私からもよろしくお願 いしたいと思います。
他に何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(福原教育長) ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
報告(2) 教育委員会職員の人事異動に係る協議について
(福原教育長) 次に、報告第2号についてですが、人事案件でございますので、教 育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、本会議の日程の最後 に審議したいと思います。よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、報告第2号を秘密会とし、本会議の日程の最後に審議することに決定いたしました。
報告(3) 苫小牧市立啓北中学校山なみ分校の活用について
(教育部斎藤次長) -苫小牧市立啓北中学校山なみ分校の活用について説明-
(佐藤委員) 閉校に向けていろいろな準備をしていると思いますが、様々な判断は地域の方を含めて行ったという認識でよろしいでしょうか。
(教育部斎藤次長) 今回山なみという施設の活用について自体は、不登校のお子さんや保護者との協議を経て行うものではありません。実際に運営する中では学校やその保護者が入級するという手続きはこの後開設した後の話になります。この開設にあたっては議会で決定し、学校関係者、それから地域などからお話を伺いながら、規則関係についていろいろな部署から見ますので、内部との調整を行いながら改めて教育委員会にあたっていきたいという事で考えております。
(高橋委員) 閉校記念式典にどなたが呼ばれるのでしょうか。また、現在3月の閉校に向けて動いているということでもともと在籍されていた子供たちすべて卒業されるのか、もしくはされていないのか、他の学校に行くにあたって何か動向などがもしわかっているのであれば教えていただきたいと思います。
(教育部斎藤次長) 12月10日の閉校記念式典のご案内をすでにさせていただいております。各委員と学校関係者、校長会の方々をお呼びしての開催予定ですが、特別支援の障害を持つお子さんがいることやコロナ禍であることもあり、少し規模を縮小して短い時間で行う予定になっております。式典については、また改めて詳細をお知らせしたいと思います。それから在籍については、3年生が何名か卒業することになります。募集停止を行わなかったため2年生も在籍しております。2年生に関しては閉校することがわかった上での入学で、その後特別支援学校に行く子と地域の中

学校の特別支援学級へ行く子の全部で3名ほどが転校し、閉校後は別な学校へ通うことになっております。

(福原教育長) 他に何かございませんか。

(一同「なし」の声)

(福原教育長) ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) これより、先ほど秘密会と決定しました報告第2号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

(福原教育長) それでは、委員会を再開いたします。なお、報告第2号につきましては、報告どおり終結したことを申し添えます。

7 その他

(福原教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。

(一同「なし」の声)

